

広大テニス部 OB 会会報第 33 号

2017 年 10 月 31 日

日毎に秋も深まってまいりました。OB・OG の皆様はいかがお過ごしでしょうか。

広大テニス部 OB 会会報第 33 号が出来上がりましたので、お送り致します。

今年度から OB 会は夏季 OB 会のみとなりました。8 月 11 日に行われました、平成 29 年度 OB 会では多くの OB・OG の皆様にご参加いただきました。昨年度から行われています、ダブルスの団体戦形式を今年も取り入れ、現役部員との親睦がまた一層深められたと思います。来年度の夏季 OB 会も多くの OB・OG の皆様に参加していただき、テニスやその他社会でのことなど様々なアドバイスやご意見をいただければと思います。

男子・女子ともに中四国王座が終了し、新しい代になり、新たな目標の中日々練習に励んでいます。

本号では、主に全日出場選手報告、中四国王座を中心とした戦績、現在の広大テニス部の状況と現役部員からの一言、今後の予定などについて報告させていただきます。

平成 27 年度入学広島大学硬式庭球部 OB 連絡 山本 一希



—平成 29 年度夏季 OB 会の様子—

【全日出場選手・応援報告】

インカレ出場選手男子 2 名にエントリー代と旅費として OB 会より 4 万円ずつのご支援をいただきました。また並びに、全国レベルのテニスを見る機会として男女各 1 名を派遣し、OB 会より 3 万円ずつのご支援をいただきました。

《選手報告》

平成 26 年度入学、工学部第四類に所属の永原賢造です。

この度は、インカレ出場にあたってのご支援金をいただき、誠にありがとうございました。

私は四年生の最後のチャンスで初めて夏のインカレに出場することができました。インカレは大学のテニス生活の中で大きな目標としていたものの一つでしたが、その予選となる春中四では毎年思うような結果が出なかったため、最後の春中四で出場を勝ち取れたときには達成感と安堵感がありました。インカレ本番では、自分はチャレンジャーだとわかっていたので、気負わず試合に入ることができました。ラリーの感覚も比較的良く、ファーストセットは優位に試合を進めることができました。しかしながら、セカンドセットもいよいよ終盤というところで、脚に痙攣が起きてしまいました。出だしから良いプレーはできていたものの、あまり経験のない舞台による緊張感から知らずのうちに力が入り、体がエネルギーを使い過ぎていました。セカンドセットはそのまま奪われ、最終セットでは何とか粘りましたが、タイブレークの末に負けてしまいました。途中まで勝つ可能性が大きかっただけに悔しい結果ではありましたが、その分、最後の中四国王座で良い結果を残そうとモチベーションに繋げることができました。また、自分にとってはこれが大学最後の個人戦となりました。大学テニスでの四年間を通してたくさんの経験をさせていただきました。学生大会では、学生ならではのプレッシャーがかかる試合を多く経験したので、卒業後もまた一般の大会に参加するなどして、また一味違うテニスを楽しみたいと思います。

また、今回は選手だけでなく二人の見学者も同伴でインカレ会場に行かせていただきました。この経験を今後に生かして、後輩達にもまた活躍を見せてもらえたらと思います。



平成 28 年度入学法学部法学科昼間コースの井上友です。

まず初めに、今回のインカレ出場に際しまして OB の方々から多額の支援金を頂きましたことをこの場を借りてお礼申し上げます。誠にありがとうございました。インカレ出場に満足せず、今後ともさらに努力を重ねて参りますので、どうぞよろしくお願い致します。

会場に到着すると、ちょうど目の前のコートで慶大と早大の選手がプラクティスをしていました。全国トップレベルの選手は、僕と比べると体格も良く、ショットのスピード、パワー、コース全てにおいて格が違い、プラクティスを見ているだけで圧倒されてしまいそうでした。それを見るまでは、期待やワクワクが大きかったのですが、レベルの違うプラクティスを見ていると、自分がこの舞台にいるのが場違いのように感じてしまい、急に緊張してきました。いつも以上にしっかりアップはしたのですが、試合が始まってからもなかなか緊張は収まらず、しばらくは自分の体が思い通りに動いていないような感覚の中での試合でした。このような事は僕にとって初めてで、まだまだ経験も足りていないということを痛感させられ、とても悔しい思いをしました。

大会を通して、技術の向上はもちろんですが、フィジカル面の強化やメンタル面でのタフさ、さらには多くの経験を積む事が必要だと感じました。

全国トップレベルの選手と比べるとまだまだ足りない部分ばかりでしたが、大会の日程も消化され、徐々に大会の雰囲気慣れ始めたところに、トップレベルの選手の試合を観戦してみると、彼らは上のレベルになればなるほど基本がしっかりしているという事に気づき、一見派手に見えるプレースタイルの選手でも、フットワークをサボっていないかったり、攻めるべきボールと守るべきボールの見極めが出来ていたりとスキのない選手ばかりで、自分との差を見せつけられたようでした。

ただ、一回戦ではフルセットまでもつれた試合をものに出来たり、二回戦では格上の相手に自分の長所を生かしてあと一步のところまで追い詰めたり、成長も感じられた大会でありました。今回のインカレでは、二回戦敗退という悔しい結果でしたが、これからの練習では今大会で見つかった課題を一つずつ潰していき、来年、再びあの舞台でリベンジ出来るように努力していきます。



《応援報告》

平成 28 年度入学経済学部経済学科夜間主コースの日浦大貴です。過日、岐阜メモリアルセンターにて行われた全日本学生テニス選手権大会に、選手の付き添いとして同行させていただきました。初めて全国大会の会場に足を運びましたが、会場内を漂う空気はいつも感じているものとは違い、圧倒されてしまいました。全国の空気を肌で感じ、気分が高揚する反面、選手として会場に立てていないことに改めて悔しさを覚えました。天候の影響もあり、全種目の 1 回戦しか見ることはできませんでしたが、どの試合もレベルが高く、その中で同等以上に戦い抜かれた永原先輩や井上の凄さを改めて感じました。また、そのような選手と普段から練習させていただける環境の有り難さも感じました。全国の選手の試合を生で観戦し、自分の力の無さを痛感しましたが、自分に足りていないものや、これからすべき事を明確にすることができました。今回、OB や OG の先輩方のご支援により、このような貴重な経験をさせていただきました事を、この場を借りてお礼申し上げます。また、機会を与えて下さった関矢先生、永原先輩、井上、ありがとうございました。この経験を生かして、来年は選手として全国の舞台に立てよう、日々の練習に励んで参ります。これからもご指導、ご声援のほどよろしくお願い致します。

平成 28 年度入学、教育学部第五類教育学系コースに所属しております、篠原佑芽と申します。8 月に岐阜メモリアルセンターで行われました全日本学生選手権大会に、選手の付き添いとして同行させていただきました。個人戦でなかなか成績が出ず伸び悩んでいたところ、顧問の関矢先生が「カルチャーショックを受けてこい」と、この機会を与えてくださいました。3 日間を通して学んだことは、全国大会のレベルの高さ、自分に足りないものの多さです。中四国の大会で優勝・準優勝する選手が、全国の舞台では初戦で敗退しており、上には上がいることを思い知りました。全国大会で勝っていく選手はフィジカルがしっかりしている上に、ショットが多様で、何よりプレーに確かな強みがありました。また、選手として出場された永原さん、井上が戦う姿にはとても感動し、普段私はすごい人と練習させていただいているのだなと改めて思いました。

様々な人の試合を見て自分に足りないものと考えていくうちに、この場に選手として足を運べていないことがとても悔しくなりました。自分の力で全国大会に出場するという目標がこの 3 日間により確かになったと思います。このような機会を与えてくださった関矢先生、永原先輩、井上、そして、支援して下さった OB・OG の先輩方には本当に感謝しています。この機会を無駄にしないよう、全国大会を目指し日々の練習をより充実したものにしていきたいと思いますので、ご指導ご声援のほどよろしくお願い致します。

【三菱全日本テニス選手権西日本予選】

三菱全日本テニス選手権西日本予選出場選手男子 1 名にエントリー代として OB 会より 3 万 5 千円のご支援をいただきました。

平成 28 年度入学法学部法学科昼間コースの井上友です。まず初めに、今回の全日本テニス選手権西日本大会の出場し際しまして OB の方々から多額の支援金などを頂きましたことをこの場を借りてお礼申し上げます。誠にありがとうございました。今回はベスト 8 という結果でしたが、現状に満足せず、今後ともさらに努力を重ねて参りますので、どうぞよろしくお願い致します。

一回戦の相手はバックハンドのスライスが上手く、とても球足が速いサーフェスだったこともあり序盤はかなり返球に手こずりましたが、徐々に慣れてくるとしっかりとボールをコントロール出来てきて、自分の得意なパターンに持ち込んでいくことが出来ました。試合を通してサーブが安定していて、自分のサーブゲームはリズム良く取れていたこともストレートで勝ちきれた大きな要因の一つだったと思います。

二回戦の相手は今大会の第 1 シードでした。相手のプレーは今まで一度も見たことがなく、試合の中で攻略していくしかないという状況でしたが、その中でもしっかりと自分のテニスをしつつチャンスを伺う事が出来ました。相手は、ストレートもクロスも同じフォームで懐が深く、どちらに打ってくるかが非常に読みづらかったですが、なんとか一球一球拾い続けることで、少しずつプレッシャーをかけていきました。非常に競った展開となりましたが、ワンチャンスをものにし、勝つことが出来ました。

ただ、その後の準々決勝では実力で上回られてしまい、ストレート負けとなりました。リターンやネットプレーの技術に差があると感じ、これからの練習でスキルアップしていきたいと思います。

県予選を勝ち上がることでさえ、一筋縄では行きませんが来年、またこの大会へ出場し、全日本へ挑戦出来るように努力していきたいです。



【女子山口遠征】

女子4名の山口遠征に交通費としてOB会より計4万円のご支援をいただきました。

6月10日に、山口大学との定期戦を行いました。OB・OGの皆さま、この度は交通費などを援助していただき、本当にありがとうございました。私たち女子部員は現在4人と少ないながら、更なるレベルアップと王座一部校への昇格を目指して日々頑張っております。女子部員より、今回の定期戦の感想を述べさせていただきます。

今回の定期戦は、新しいメンバーになってから初めての団体戦形式の試合でした。昨年は平成25年度入学の先輩方が私たちを引っ張って下さいましたが、今度は私たちがその役目を果たさなければならないと再認識しました。技術面においてもメンタル面においても良きお手本になれるよう、今以上に練習を頑張ります。(平成28年度入学 教育学部第五類教育学系コース 篠原佑芽)

今回は新入生を迎えて初めての団体戦となり、1年生も2年生もお互いに良い刺激を受けることが出来ました。競った試合もありましたが、要所を取り切り、3-2で勝ちを収めることが出来ました。OB会から補助金を頂き移動に新幹線を使うことが出来たため、身体への負担が少なかったことも勝因の一つだと思います。今回の結果を自信にし、中四国二部・三部入れ替え戦に向け、より一層練習に励みたいと思います。(平成28年度入学 工学部第四類 土田夏菜子)



団体戦として試合に出るのは今日が初めてであったため、序盤は少し緊張していました。しかし、先輩方が引っ張って下さる心強さからゲームを重ねるごとに、自分のプレーが出来るようになりました。今後は、先輩方に頼るばかりではなく、頼られる存在になりたいと思います。そして、1日でも早くチームに貢献出来る選手になります。(平成29年度入学 総合科学部 総合科学科 吉岡由衣)

以前はただひたすら打ち返して相手のミスを待っていたのですが、今回の定期戦では、特にシングルスにおいて積極的に打ち、勝つことが出来ました。この勝利を自信に繋げ、今後も様々なプレースタイルを試します。また、今回の挑戦により一つ一つの技術の改善点が明確になりましたので、今後の練習で強く意識して改善していきます。(平成29年度入学 教育学部 第一類初等教育教員養成コース 吉田知保実)



—山口遠征の様子—

(選手は左から篠原・吉田・土田・吉岡)

【戦績】

《個人戦》

第 29 回東広島選手権大会女子 A 級の部 (7 月 16 日)

女子ダブルス	予選出場	土田(28)・吉田(29) 1-8 加村・近藤(西条ロイヤル TC)
	優勝	篠原(28)・吉岡(29) 6-4 北岡・加藤(西条ロイヤル TC)

平成 29 年度国民体育大会第 37 回九州ブロック大会テニス競技 (7 月 16 日~7 月 17 日)

男子シングルス	VS 長崎県 1R	掛林(27) 2-8 上杉(福岡大学)
	VS 沖縄県 1R	掛林(27) 4-8 比嘉(テニスユニバース)
男子ダブルス	VS 長崎県 1R	掛林(27)・本田(関西大学) 5-8 上杉・蘭(福岡大学・駒沢大学)

平成 29 年度全日本学生テニス大会 (8 月 3 日~8 月 15 日)

男子シングルス	本戦出場	永原(26) 6-3,4-6,6(3)-7 渥美(信州大学)
	本戦出場	井上(28) 6(10)-7,7-6(3),4-6 正林(中央大学)

第 92 回全日本テニス選手権大会広島県予選 in 広域公園テニスコート (6 月 24 日~6 月 25 日)

男子シングルス	2R	掛林(27) 1-8 小林(協和発酵キリン)
	3R	日浦(28) 1-8 岡田(近畿大学)
	優勝	井上(28) 7-5,6-3 樋口(早稲田大学)

三菱全日本テニス選手権 92nd 西日本大会 in ブルボンビーンズドーム (9 月 20 日~9 月 23 日)

男子シングルス	1R	井上(28) 6-2,6-3 中島(タカミ)
	2R	井上(28) 6-4,6-4 羽生沢(テニスユニバース)
	ベスト 8	井上(28) 1-6,4-6 寺本(周南市役所)

夏季中国四国学生テニス選手権大会（本戦 9月12日～9月17日 予備日9月18日・19日）

男子シングルス	ベスト4	井上 友 (28)
	ベスト8	掛林 達樹 (27)
	ベスト16	日浦 大貴 (28)
男子ダブルス	ベスト4	井上 (28)・日浦 (28)
	ベスト8	掛林 (27)・風早 (27)
女子シングルス	ベスト16	篠原 佑芽 (28)
	本選出場	土田 夏菜子 (28)・吉岡 由衣 (29)
女子ダブルス	本戦出場	篠原 (28)・吉岡 (29)

《団体戦》

愛媛大学 定期戦（7月16日）

	広島大学			愛媛大学
D1	井上 (28)・日浦 (28)	●	7-5,5-7,4-6	
D2	永原 (26)・風早 (27)	○	6-3,6-3	
D3	北川 (29)・豊田 (29)	●	1-6,2-6	
S1	永原 賢造 (26)	○	2-6,6-3,7-5	
S2	井上 友 (28)	○	6-1,6(2)-7,6-1	
S3	日浦 大貴 (28)	○	6-2,4-6,6-4	
S4	池田 啓昭 (27)	●	1-6,0-6	
S5	風早 功太 (27)	●	3-6,3-6	
S6	上里 朗 (28)	●	7-5,4-6,2-6	

*愛媛大学からの要望により、名前は伏せさせていただきます。

計 4勝5敗

女子県王座1部校・2部校入れ替え戦（7月30日 広島大学第5テニスコート）

対 広島大学医学部

	広島大学			広島大学医学部
D1	篠原 (28)・土田 (28)	○	6-2,6-0	手島・木村
D2		●	def 負け	長・中井
S1	篠原 佑芽 (28)	○	6-0,6-1	長
S2	土田 夏菜子 (28)	●	3-6,2-6	中井
S3		●	def 負け	西川

計 2勝3敗

広島経済大学 定期戦 (8月25日)

	広島大学			広島経済大学
D1	権藤 (28)・増岡 (29)	●	1-6,0-6	
D2	岩井 (26)・吉町 (28)	●	6-0,2-6,2-6	
D3	久留島 (27)・橋本 (29)	●	4-6,5-7	
S1	権藤 潤 (28)	●	1-6,3-6	
S2	吉町 魁 (28)	○	7-5,6-4	
S3	岩井 亮太 (26)	●	1-6,2-6	
S4	橋本 大志 (29)	●	1-6,2-6	
S5	増岡 大和 (29)	○	4-6,6-0,6-4	
S6	三上 哲尚 (28)	●	2-6,3-6	

広島経済大学からの要望により、名前は伏せさせていただきます。

計 2勝7敗

平成29年度全日本大学対抗テニス王座決定試合中国四国地区大会

～男子～

(8月28日～8月30日 愛媛県総合運動公園テニスコート)

1日目 対 山口大学

	広島大学			山口大学
D1	永原 (26)・掛林 (27)	○	6-2,6-2	高橋・竹田
D2	井上 (28)・日浦 (28)	○	6-2,2-6,6-4	三宅・井上
D3	須賀沼 (27)・鈴木 (27)	●	3-6,4-6	井戸垣・黒田
S1	永原 賢造 (26)	○	6-3,7-5	三宅
S2	井上 友 (28)	○	6-2,6-2	高橋
S3	掛林 達樹 (27)	○	6-2,6-4	竹田
S4	日浦 大貴 (28)	○	6-1,6-2	井戸垣
S5	須賀沼 大幹 (27)	●	6-4,3-6,4-6	井上
S6	風早 功太 (27)	●	2-6,6(5)-7	黒田

計 6勝3敗

2 日 目 対 岡山大学

	広島大学			岡山大学
D1	永原 (26)・掛林 (27)	○	6-3,6-2	畑中・竹田
D2	井上 (28)・日浦 (28)	○	6-2,6-2	木村・盛谷
D3	須賀沼 (27)・鈴木 (27)	●	5-7,5-7	新居・藤原
S1	永原 賢造 (26)	●	1-6,2-6	竹田
S2	井上 友 (28)	○	6-0,6-3	畑中
S3	掛林 達樹 (27)	○	6-2,6-1	盛谷
S4	日浦 大貴 (28)	○	3-6,6-1,6-2	新居
S5	須賀沼 大幹 (27)	○	7-5,7-6(6)	木村
S6	風早 功太 (27)	●	6-4,5-7,0-6	藤原

計 6 勝 3 敗

3 日 目 対 松山大学

	広島大学			松山大学
D1	永原 (26)・掛林 (27)	○	6-4,2-6,6-2	渡辺・村川
D2	井上 (28)・日浦 (28)	●	4-6,3-6	平田・熊木
D3	須賀沼 (27)・鈴木 (27)	●	4-6,2-6	相原・染矢
S1	永原 賢造 (26)	●	4-6,6(3)-7	平田
S2	井上 友 (28)	○	6-1,6-1	橘高
S3	掛林 達樹 (27)	○	6-1,6-4	藤井
S4	日浦 大貴 (28)	○	6-3,7-6(4)	市川
S5	須賀沼 大幹 (27)	●	0-6,2-6	熊木
S6	風早 功太 (27)	●	2-6,3-6	鈴木

計 4 勝 5 敗



— 中四国王座松大戦の様子 —

～女子～

(10月7日～10月9日 広島大学第5テニスコート)

1日目 対 島根大学

	広島大学			島根大学
D1	篠原 (28)・岡本 (27)	●	4-6,3-6	芦川・太田
D2	土田 (28)・吉岡 (29)	●	0-6,1-6	富田・木原
S1	篠原 佑芽 (28)	●	4-6,6(3)-7	木原
S2	吉岡 由衣 (29)	●	0-6,1-6	太田
S3	土田 夏菜子 (28)	●	3-6,1-6	富田

計 0勝5敗

2日目 対 福山平成大学

	広島大学			福山平成大学
D1	篠原 (28)・吉岡 (29)	●	2-6,6-4,3-6	島田・金満
D2	土田 (28)・岡本 (27)	●	3-6,3-6	堀・杉原
S1	篠原 佑芽 (28)	○	6-1,6-4	島田
S2	土田 夏菜子 (28)	●	0-6,1-6	金満
S3	吉岡 由衣 (29)	○	6-3,6-1	堀

計 2勝3敗

3日目 対 香川大学

	広島大学			香川大学
D1	篠原 (28)・吉岡 (29)	○	3-6,6-2,7-5	石川・林
D2	土田 (28)・岡本 (27)	●	0-6,1-6	松川・青木
S1	篠原 佑芽 (28)	○	6-2,6(5)-7,6-4	石川
S2	吉岡 由衣 (29)	●	3-6,1-6	青木
S3	土田 夏菜子 (28)	●	0-6,1-6	松川

計 2勝3敗



—中四国王座二部女子の様子—

平成 29 年度全日本大学対抗テニス王座決定試合中国四国地区大会二部・三部入れ替え戦
(10 月 27 日 広島大学第 5 テニスコート)

対 山口大学

	広島大学			山口大学
D1	篠原 (28)・吉岡 (29)	○	7-5,7-6 (4)	武田・船引
D2	土田 (28)・岡本 (27)	●	3-6,7-5,5-7	新貝・津村
S1	篠原 佑芽 (28)	●	2-6,4-6	武田
S2	土田 夏菜子 (28)	○	0-6,2-5 ret 勝ち	新貝
S3	吉岡 由衣 (29)	●	3-6,2-6	船引

計 2 勝 3 敗

【目標と方針】

目標：男子は全日本大学対抗テニス王座決定試合出場を目標とし、女子は全日本大学対抗テニス王座決定試合中国四国地区大会第 1 部昇格を目標とする。

方針：広島大学硬式庭球部員として部活動を通し、部員一人一人の社会性と協調性を高めるように努める。

【現在の広大庭球部の状況】

	男子	女子
3 年生(平成 27 年度生)	10 名	0 名
2 年生(平成 28 年度生)	8 名	2 名
1 年生(平成 29 年度生)	8 名	1 名

29 名 部費 2500 円/月

・平成 29 年度幹部

池田 啓昭	掛林 達樹	風早 功太	鎌倉 和也
久留島 拓	鈴木 亜練	須賀沼 大幹	辻井 直
森山 和敏	山本 一希		

・平成 29 年度 幹部役職

主将	掛林 達樹
----	-------

副主将	鈴木 亜練	辻井 直	
		メイン	サブ
主務		池田 啓昭	須賀沼 大幹
会計		須賀沼 大幹	池田 啓昭
下級生指導		掛林 達樹	辻井 直
ボール		久留島 拓	土田 夏菜子
WEB 広報		森山 和敏	三上 哲尚
OB 連絡		山本 一希	日浦 大貴
メンタル		風早 功太	山本 一希
フィジカル		辻井 直	鈴木 亜練
新入生勧誘		鎌倉 和也	森山 和敏
体育会役員		風早 功太	山中 嵩大
体育会委員		鎌倉 和也	山本 一希
中四国学連	須賀沼 大幹	井上 友	松田 勇気
県学連	鈴木 亜練	久留島 拓	辻井 直
	上里 朗	吉町 魁	土田 夏菜子
	北川 和也	浅原 啓祐	吉岡 由衣
東広島市テニス協会			
理事 普及委員	鈴木 亜練		

・練習日時

火曜日、水曜日、金曜日・・・16：40 ～ 19：30

土曜日・・・9：30 ～ 12：30

場所はすべて東広島キャンパス第5テニスコート

【主将挨拶】

主将を務めております、平成 27 年度入学理学部物理学科の掛林達樹です。

8 月末に行われた中四国王座から約一ヶ月過ぎて、後期の授業とともに練習が再開されました。つい最近まで真夏の太陽の暑さに悩まされて生活していたように感じますが、西条ではすでに秋を通り越して冬のような寒さになってきております。この時期は昼は暑く夜は寒いといった西条特有の気温差で体調を崩し、いわゆる西条風邪にかかる人が多いように感じます。部員のみんなには、西条風邪にも負けずにこれからの練習に励んでもらいたいです。

大学でのテニス生活が残り 1 年になり、また 1 つのテニスの集大成を迎える時期が近づいてまいりました。私は 6 歳の時からテニスを始め、テニス歴が約 15 年になります。始めたきっかけは、何気ないもので、近所のテニスクラブのチラシがあったことです。体験レッスンに行ってみて、それがものすごく楽しかった事をよく覚えています。テニスを始めてしばらくはテニスクラブにただ遊びに行っている感覚だったのですが、試合に出るようになり、いつしか勝つために練習をするようになっていました。最初はそのことに何にも疑問を持たずにテニスを続けて来ましたが、年を重ねるごとに勝てなくなったり、テニス以外のことに惹かれる事が多くなったりしました。高校でのテニスを引退した時、大学ではテニスはすることはないと正直思っていました。大学に入学し、テニスをしない日々を過ごしながら、何か物足りない気持ちともどかしさを感じていました。そんな中、テニス部の先輩方に部活に誘っていただき、テニスを大学から新たに始める事になりました。最初は、入部時期が全く違う自分をテニス部の皆さんが受け入れてくれるのか不安で、テニス以外の生活にも憧れを感じていました。しかし、テニス部の仲間と苦しいこと、嬉しいこと、悔しいことを共有していく中でこのテニス部が自分の居場所になっていること、そして何よりテニスが自分の居場所である事に気づかされました。私は誰とも変わらずに接してくれ、時には厳しい指導をして下さった先輩方、私のことを慕ってくれる後輩達、これまで私を支えてくれて、沢山の時間を過ごしてくれた同期には感謝しかありません。今まではテニス人生をどこで終えるかと考えて来ましたが、今はこれからどうやってテニスを続けていくのかと考えるようになりました。このように自分に変化をもたらさせてくれた事もテニス部の存在があったからだと思います。



現在、広島大学テニス部では個性豊かな 29 人がそれぞれの目標を持って、日々の練習で切磋琢磨しております。私はこれまで自分に与えてくださったことをこの 1 年間で主将として、1 人の部員として恩返ししていくことが自分自身の務めだと感じています。1 人 1 人が違う価値観や実力を持っている広大テニス部の環境は珍しい事だと思いますが、この環境でしか学べない事は多くあると思います。私がテニス部を大切な場所と感じているように、29 人全員がテニス部を自分の居場所だと感じてもらえるような部活に出来るように尽力したいと考えております。

今年も中四国王座優勝まであと一歩という所まで迫りました。あと一歩の差は小さいようで大きなものですが、その一歩を踏み出す為にも部員一丸となって、中四国王座優勝を胸に日々精進していきます。

OB・OGの皆様、今後ともご指導、ご支援をよろしくお願いいたします。

平成 28 年度入学、教育学部第五類教育学系コースの篠原佑芽と申します。朝夕がすっかり肌寒くなり、凍てつくように寒い西条の冬が、すぐそこに迫っているように感じられる季節となりました。私たち女子部員は、新しく後輩を 1 人迎え、現在 3 人でプレーしています。男子との練習は体力的にきつい部分もありますが、レベルが高く、刺激を受けるばかりで、本当にありがたいです。

10 月 7 日、8 日、9 日に行われました、中四国王座では、一部昇格を目指して戦いましたが、団体として勝ちきれず悔しい思いをしました。私自身としましては、相手が強いから負けるのではなく、自分が弱いから負けるということを痛感し、ただ強くなりたい負けたくないと考えさせられた 3 日間となりました。また、チームを勝ちに導くために、女子部員の最高学年として、団体戦でどう振る舞えばよいのか、その難しさに気づき先輩方の偉大さを痛感しました。それぞれの選手がそれぞれの形で苦しんでいて、悩んでいて、しかし、だからこそ、その中で手にする団体での勝利は格別なのだろうと想像し、みんなで勝ちたいと改めて思いました。そして何より、遠方から応援に来てくださった OB・OG の皆様、3 日間応援してくださった男子部員の方々、試合後のケアをしてくださった野口さん、その他にもたくさんの方々のご声援やご支援のもとに私たちのテニスが成り立っていることを身に染みて感じました。本当にありがとうございます。女子部員一丸となって、感謝をプレーで示せるような選手を目指します。

少しでも良い結果をお伝えできるように、これからさらに練習に励んでいきますので、OB・OG の皆様、今後ともご指導、ご声援のほど、よろしくお願いいたします。



【現役部員の言葉】

平成 27 年度入学 鈴木 亜練

平成 27 年度入学、経済学部経済学科に所属しております、鈴木亜練と申します。私の近況を報告させていただきます。勉強の面から報告させていただきますと、今は経済学部の授業に加え、インターンシップなど就職活動にも力を入れています。卒業後は就職先で、キャリアアップを目指し、テレビ業界やメーカーでの営業、金融業界を志望しています。次に部活面の報告に移らせていただきます。この夏行われた中四国王座において、3 回目の王座で初めての選手としての出場を果たしました。ダブルス 3 として、3 日間で 3 試合に出場したのですが、結果は 3 戦全敗とチームに黒星をもたらし、貢献することは出来ませんでした。今まで王座の舞台で戦ってこられた先輩方の凄さを改めて実感するとともに、試合に出たにも関わらず勝利することが出来なかった情けなさ、申し訳なさをひしひしと感じました。過ぎた時間や試合は、もう取り戻すことが出来ませんが、それでも次も試合に出たいと思うので、その時が来た時に今度は勝てるよう、もっと皆を盛り上げていけるように今から出来ることを頑張りたいと思います。現在は身体を少し痛めており、満足のいく動きが出来ていないので、まずはフィジカル面での不安を無くしていけるよう努力します。これからの 1 年は今までよりもより忍耐強く過ごしていきたいと思います。



平成 27 年度入学 久留島 拓

こんにちは。平成 27 年度入学工学部第一類の久留島拓です。私の近況を報告させていただきます。私は今、材料への荷重の加わり方や材料の特性などを勉強しており、レベルは高いですが、三菱電機や三菱重工業、MAZDA に就くことができるよう努めています。続いてテニス面の近況を書かせていただきます。毎年個人戦に出場していますが、なかなか同レベル以上の相手に勝つことが出来ず、また明確な反省点も見つけることができずモヤモヤしていた時期が続いていました。幹部も交代し、勉強もかなり忙しい状況で、正直いっぱいいっぱいになっています。しかし、色々なプレーを見て、また先輩方や同期、後輩のアドバイスを聞いて自分に足りない部分がわかりました。勉強面でも専門科目がほとんどを占めており、かなり内容も難しくなっていますが、やることは決まっているので、がむしゃらに留年しないよう励んでいきたいと思います。この 1 年間は勝負の年だと思うので、部活も勉強も悔いの残らないようこつこつと積み重ねていきたいと思います。



平成 28 年度入学 上里 朗

平成 28 年度入学、工学部第 3 類の上里朗です。私事ではありますが、現在実家を離れ、一人暮らしをしています。一人ということもあり寂しさはありますが、それを感じさせないくらいの大きな自由があります。何時に何を食べても何も言われず、好きなことをして好きなだけ寝ることが出来ます。



そんな自由な一人暮らしですが、大事なことを気づかせてくれることもあります。普段はあまりしないのですが、長期休暇や休みの日に料理をすることがあります。実家にいた時は家に帰ったら料理が置いてある、寝て起きたら料理が置いてあるという感じでしたが、メニュー探しから食材購入、調理、食器洗いにかけて全て自分でやることで、何もしないでおいしいご飯が出てくるありがたさに気づかされました。その他に現在、バイトをしていて給料としてお金をいただくのですが、疲れながら働いて得たお金は泡のようにすぐに消えて無くなります。親からの仕送りもあるのですが、働く辛さを知ることでバイトをする前に比べると、お金の重みを感じ、特に両親からの仕送りの使い道にはかなり慎重になったように思えます。日々何気なく買っているお菓子やジュースに躊躇するようになり、無駄な出費の削減と同時に、両親への感謝を持つことが出来ました。今まで当たり前にされてきたことが、実は感謝すべきことで、自分はそれに気づくことなく生活していたんだと感じ、この他にも自分の知らないうちに、周りの人に感謝すべきたくさんのことをしてもらっているのではないかと考えるようになりました。

日々の当たり前に感謝。というのは、何か言うには恥ずかしく、そんな事には無関心そうな私には似合わない言葉かもしれませんが、これからはこれまでに気づけなかった感謝すべきことに、少しでも多く気づき、感謝を持てるようにしていきたいなと思います。そして近い将来、私が親の立場になった時には、子供に一人暮らしをさせることで、自分への感謝を気づかせてやりたいと思います。

平成 28 年度入学 土田 夏菜子

OB、OG の先輩方、日頃のご支援ありがとうございます。平成 28 年度入学工学部第 4 類の土田夏菜子です。

私たち 28 年度生が 2 年生になり、半年が過ぎました。授業では専門科目が大半を占めるようになりました。男性ばかりで女性が中々居ない工学部の廊下や食堂にも大分慣れてきましたが、授業の難しさやレポートの多さには慣れられそうにありません。学生の本分である勉強も疎かにすること無くしっかり取り組みたいと思います。



さて、先日王座 2 部の試合が行われました。昨年、私たちは今までの先輩方のお陰で 1 部の舞台で戦わせていただくことが出来ましたが、残念ながら 2 部降格という結果に終わりました。1 部昇格を目指して臨んだ今年も、惜しくも 4 位という結果になってしま

い、2週間後の2部3部入れ替え戦に回ることとなりました。今回このような結果になってしまいましたが、昨年25年度生の先輩方が引退されてから2人で団体戦に臨んできた私たち28年度生にとって、今回4人で5本の棒を全て埋めて団体戦に出ることが出来たことはとても嬉しいことでした。今回4人で円陣を組み、昨年「2人でどうやって円陣を組もう」と話していた頃をふと思い出した時には感慨深いものがありました。若いこのチームはまだまだこれからだと思います。まずは2週間後の入れ替え戦で新チーム初勝利を飾ることの出来るよう練習に励みたいと思います。OB、OGの先輩方、ご都合がございましたら是非ご指導をお願い申し上げます。

平成29年度入学 橋本 大志

OB、OGの皆様、いつもお世話になっております。平成29年度入学、教育学部第5類心理学系コースの橋本大志です。今後ともよろしくお願い申し上げます。

私の近況を報告させていただきます。私は8月末に初めての王座を経験しました。応援する側として参加したのですが、やはり中四国王座で優勝することが広島大学硬式庭球部の第1目標のため、雰囲気はいつもより緊張感のあるものでした。2泊3日、立っているだけで独特の雰囲気に圧倒されそうな中、戦い続けたレギュラーの皆様の英姿にとっても感動しました。また、中四国でトップレベルの方々の試合を見ることが出来たため、とても刺激になりました。結果は惜しくも負けてしまいましたが、来年には私もレギュラーとして試合に出たい、もっと強くなりたいという思いが強まっています。そのために、私生活にも手を抜かないことを大切に考えております。1年生の前期はどうしても仕事に慣れず、部活のことばかり考えてしまう毎日が続いていました。主に勉強面等、他のことにはあまり手が回らない状況が続き、大変なことが沢山ありました。しかし、私はプロ選手になるわけではないため、テニスだけでなく学生として正しく充実した私生活を送り、そこから自信をつけていきたい所存です。これからも、ご指導、ご声援等のご協力、何卒よろしくお願い申し上げます。



平成29年度入学 吉岡 由衣

OB・OGの皆様、こんにちは。平成29年度入学、総合科学部総合科学科の吉岡由衣です。私の近況を報告させていただきます。

10月の初めに、王座女子2部校の試合がありました。私は、選手として今回の王座に臨みました。結果から申しますと、大変悔しい結果に終わってしまいました。初めての団体戦という不安や緊張、また3セットの試合経験もほとんど無く体力的にも厳しい3日間でした。練習で詰め切れなかった甘さが出る形になってしまいました。それでも3日間戦い抜くことができたのは、たくさんの方々の支えがあったからでした。応援やマッサージ、ベンチコーチなど本当に力になりました。この恩を勝ちという結果



で返せなかったことが非常に残念です。約 2 週間後に、3 部校との入れ替え戦があります。しっかりと勝ちにこだわった試合をするためにこの 2 週間でアプローチショットの確実性や、サーブの確率などの向上に努めます。再来年には男子とともに、中四国王座優勝を目指したいです。

部活動での日常についても少し書かせて頂きます。広島大学硬式テニス部の伝統として、背中に広島大学という文字の入ったウィンドブレーカーを作ります。私たち 1 年生のものも先日完成しましたが、私にはどうにも似合いません。1 年生の女子は私だけで、男子中心にデザインが決まりました。女子の意見を取り入れていくためにはやはり、女子部員を増やす必要があると思いました。広島大学硬式テニス部には現在、女子部員が 3 人しかいません。明日から始まる秋勧誘で、女子部員の獲得に全力を注ぎます。

【幹部進路希望紹介】

現幹部は様々な学部にも所属していることもあり、今後の進路においても思い描いている方向は多様です。今回は OB・OG の皆様に現幹部をより知っていただくとともに機会がございましたら就職・進路等につきましてもアドバイスをいただければと思います。

平成 27 年度入学 池田 啓昭

こんにちは。平成 27 年度入学工学部第二類の池田啓昭です。レベルは高いですが、地元の関西の大学院に行きたいと考えているので今勉強を頑張っています。

僕は電気系で、医療機器や義手の開発などに携わる仕事をしたいので、特に生体システムやロボット系の研究室を目指しています。



平成 27 年度入学 掛林 達樹

平成 27 年度入学の掛林達樹です。理学部物理学科に所属しており、放射能、X 線、分光などの学生実験を主にやっております。就職先は具体的には希望している所はありませんが、地元志望と開発・技術系に行きたいと考えております。



平成 27 年度入学 風早 功太

工学部第 1 類の風早です。今は勉強や部活が忙しく、一日一日のことをこなしていくのに手一杯でまだ就職については考えられていませんが、今後行われていくインターンやネットなどの情報網の中から積極的に探していきたいながら自分のやりたいことを見つけていきたいです。



平成 27 年度入学 鎌倉 和也

こんにちは。平成 27 年度入学法学部法学科の鎌倉和也です。今は単位を取得するため法学の専門科目の勉強をすると共に公務員試験の勉強をしています。無事 4 年で卒業することができたら、海外へ旅行に行きたいです。地元広島市の役所で働きたいです。学部の勉強、公務員試験の対策、テニスとやるべきことが多くありますが、ひとつひとつ積み重ねていきたいと思っています。



平成 27 年度入学 須賀沼 大幹

こんにちは。平成 27 年度入学経済学部経済学科の須賀沼大幹です。僕は今、経済学の理論がどのように現実に応用されているかというゲーム理論を勉強しています。卒業後は、就職をしたいと考えております。職については只今インターンシップや合同説明会などで、自身のやりたいことを探しています。



平成 27 年度入学 辻井 直

平成 27 年度入学教育学部第一類初等教育教員養成コースの辻井直です。教育実習で見つけた課題と発達心理学を今は勉強しています。これからは教採へ向けての勉強や教員になる上での人間力を身につけていき、将来は付属小学校の小学校教員として働きたいと考えております。



平成 27 年度入学 森山 和敏

法学部法学科に所属しております、森山和敏です。今私は為替と麻雀についての勉強を学部の勉強と同時並行で行っております。民間就職を希望してしまして、今は金融と不動産に興味湧いています。これからの就職活動は不安でいっぱいですが、OB さん方のように立派な社会人になれるよう努めてまいります。



平成 27 年度入学 山本 一希

OB・OG の皆様こんにちは。平成 27 年度入学教育学部第 5 類心理学系コース兼 OB 連絡の山本一希です。私は心理学の中でも認知心理学を中心にやっており、主に脳波について勉強しております。脳波を使い様々な分野に役立てるような研究をしていきたいです。卒業後は進学し、そのまま大学に残り研究道を歩めていきたいと思っています。



【平岡康治先輩によるご指導】

本年度も、引き続き昭和 49 年度入学の平岡康治先輩に毎週火曜日にコーチとしてご指導をいただいております。この場をお借りして日頃のご指導に感謝を申し上げます。

平岡先輩にコーチをしていただいて早くも 4 年が経とうとしていますが。平岡先輩の練習はいつもの練習とは違う、新しい刺激を私たちに与えてくださり、現役部員にとって欠かせないものです。部員一同平岡先輩の練習を毎週楽しみにしています。

また、本年度も昨年度同様、女子は王座に向けてダブルスの強化練習をしていただきました。お忙しい中、ご指導をしていただき誠にありがとうございました。

平岡先輩をはじめ、日頃より多くの OB・OG の皆様に支えられていることを今一度感謝し、新チームでも、一丸となって努力して参ります。

【土肥先生によるメディカルチェック】

一昨年 11 月から土肥整形外科病院の理事長である土肥大右先生（広島県テニス協会医科学委員会・副委員長）に、毎週火曜日にメディカルチェックをしていただいております。一人一人時間をかけて細かいところまで身体を診てもらい、それぞれに欠けている部分を教えていただき、ストレッチのやり方についても詳しく教えていただいております。土肥先生のメディカルチェックのおかげで身体の柔軟性が上がり、怪我も未然に防げるようになったと思います。

この恵まれた環境に感謝し、目標達成のために活かしていきたいです。

【今後の予定】

10 月 21 日(土)、22 日(日)、 11 月 23 日(祝)	第 94 回県知事杯広島県テニス選手権大会 会場：広島広域公園テニスコート
11 月 11 日(土)~12 日(日)	中国五大学学生競技大会 会場：山口大学吉田キャンパステニスコート
12 月 3 日(日)	第 20 回ミックスダブルステニス大会 会場：アクアパーク(東広島運動公園)テニスコート

【お知らせ】

・ホームページ、Facebook について

広大体育会庭球部のホームページ、Facebook を公開しています。テニス部のお知らせ・試合の成績・スケジュール・掲示板などを載せています。ぜひご覧になってください。掲示板への書き込みや Facebook でのコメントもたくさんお待ちしております。また、新しく作成されたホームページでは、Facebook や掲示板へのリンクがございましたが、新しく作成いたしました。これからも広大体育会庭球部のホームページのご利用をよろしくお願いいたします。

ホームページ	http://hirodaitennisbu.wixsite.com/hirodaitennis
Facebook	https://ja-jp.facebook.com/GuangDaoDaXueYingShitenisuBu

・OB 会会報のメール送信について

OB 会会報を電子メールにて送信しています。メール送信への移行にご協力いただける方は、メールアドレスを以下のアドレスまでお知らせください。宜しくお願い致します。

広島大学硬式庭球部 OB 連絡 tennis@hiroshima-u.ac.jp

・平成 29 年度 OB 会費を納入して下さった OB・OG 様（敬称略）

（平成 29 年 4 月 1 日～平成 29 年 10 月 31 日現在）

OB 会費を振り込んで下さった皆様のお名前を感謝の意を込めて掲載させていただきます。何卒、ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

S26	竹内 泰彦			
S30	福井 次郎	力田 忠義		
S36	山本 源太郎	川上 忠彦	安東 善博	
S37	沖 祥司			
S39	恵南 一子	中野 卓司	花岡 敏廣	
S41	船山 俊治			
S43	田中 和男			
S44	岩崎 直樹	山本 茂		
S47	小迫 博			
S48	宮本 清治	時田 田恵子	西村 文子	藤本 誠
S49	中根 洋一	平岡 康治		
S50	円福治 みどり	大名門 曜子	平田 豊史	友末 亮三
	山下 勢津子			
S51	末本 眞一			

S52	中川 勝範		
S53	真辺 淳	野村 徹	鈴木 淳一
S55	石畑 浩司	馬場 浩嗣	
S58	小幡 龍禎	和田 英利	
S59	米谷 雄二		
S60	酒井 真由美		
S62	中村 智恵		
H01	宇都宮 崇		
H05	松浦 憲子		
H07	田中 悟生		
H08	井上 崇		
H10	本家 亜紀子		
H13	岩枝 俊平		
H17	平岡 耕太		
H20	岩坂 美希		
H24	片岡 義貴	永原 栄吾	松川 祥子
H25	久岡 零	工藤 一樹	
以下の OB・OG 様は、大変失礼ですが、入学年度が不明のため、まとめて掲載させていただきます。			
	小松 登志子	浅倉 徹	

☆☆☆☆OB会費納入のお願い☆☆☆☆

昨年度から会規改正に伴い、平成 29 年度の締め切りを平成 30 年 3 月末までに変更いたしました。今年度分の OB 会費を年度末までに下記の口座にお振込みくださいますようお願い申し上げます。

会費は年間 3,000 円となっております。複数の口座での支援や、数年分まとめてのお支払いも可能となっておりますので、その旨を通信欄にご記入いただくか、メールにてお知らせいただければ幸いです。お手数ですが、なにとぞご協力お願いいたします。口座は下記のようになっています。

広島大学硬式庭球部 OB 連絡 tennis@hiroshima-u.ac.jp

ゆうちょ銀行

【ゆうちょ銀行口座からのお振り込み】

加入者名： 広大テニス部 OB 会

口座記号： 01310-5 口座番号： 4448

【銀行からのお振込み】

加入者名： 広大テニス部 OB 会

店名： 一三九(イチサンキュウ)店 店番： 139

広島銀行

支店名： 西条南支店

口座種： 普通預金

口座番号： 3260459

口座名義： 広大テニス部
OB 会